

腎がん早期発見重要

製鉄記念室蘭「年に1度検診を」
病院セミナー

室蘭市知利別町の製鉄記念室蘭病院（松木高雪院長）は18日、第24回がんセミナーを開き、患者や市民が同病の立木仁泌尿器科長の講演に耳を傾け「腎がん」について理解を深めた。

年に4回程度開催しているセミナーで、この日はおよそ100人が参加。立木医師は、腹腔鏡下手術や分子標的薬の導入により大きく治療が進歩しているとし、手術方法や薬物治療の方法や副作用な

どのリスクを説明。「自覚症状がないため年に1度の超音波検診による早期発見が重要だ」と強調した。
会場からは「片方を摘出したが、日常生活での注意点は」「無治療経過観察の場合に痛



腎がんについて説明が行われたセミナー

みを止める方法は」といった質問が出され、「あまり気にせず普通に生活するのが良い。食事の塩分は控えめに」「痛み止め飲み薬や貼り薬を処方している」などと回答していた。

（佐藤重理）